

2007年サンクスギビングデー特別集会

標 語

新エルサレムを生かし出し、成し遂げることは、
新約の唯一の務めの内在的な本質にしたがって、
神の全体的な救いを生かし出し、成し遂げることであり、
それはキリストのからだの実際と新しい復興のためです。

神が人と成ったのは、
人を神格においてではなく命と性質において神とならせ、
キリストの有機的なからだを生み出し建造して、
神のエコノミーを成就し、この時代を閉じ、
キリストの再来をもたらし、彼の王国を設立するためです。

神の意図は、宇宙的な女を通して、
男の子、すなわち、神の民の中の強い部分を産むことです。
神はこの男の子を用いて、神の敵を打ち破り、
神の王国をもたらします。

わたしたちは使徒たちの教えを守ることによって、
主の回復の現在のビジョンに緊密に従い、
一の本質の中にとどまらなければなりません。

2007年11月22日—11月25日

サンクスギビングデー特別集会のメッセージアウトライン

主題：主の回復の現在のビジョンに緊密に従う

メッセージ 1

**唯一の新約の務めの内在的な本質にしたがって、
主の回復の現在のビジョンに緊密に従う**

聖書：Ⅱコリント3:3, 6, 8, 4:1, 5:18-21, 11:2-3.

Ⅰ テモテ1:3-4, 18, 啓22:1-2, 14, 17前半

- I. 主が彼の回復に与えたビジョンは、すべてを含むビジョン、すなわち、すべてのビジョンの究極的完成であり、それは新エルサレムのビジョンです——箴29:18前半, 使徒26:18-19, 22:15, 啓21:2, 9-11:**
- A. 聖書がわたしたちに啓示している事の総合計は、新エルサレムです。新エルサレムは、聖書のすべての啓示から成る全体的な構成です——創28:10-22, ヨハネ1:1, 14, 29, 32, 42, 51, 啓21:3, 22。
 - B. わたしたちが新エルサレムを生かし出すことは、わたしたちが新エルサレムとなることです。わたしたちが新エルサレムを成し遂げることは、流れ出る三一の神によってわたしたちが新エルサレムを建造することです——エレミヤ2:13, ヨハネ4:14後半, 7:37-39, 啓22:1-2前半。
 - C. すべての地方召会は新エルサレムの縮図であるべきであり、すべての信徒は「小さな新エルサレム」であるべきです。何であれ新エルサレムに帰属するものは、わたしたちの団体の経験と個人の経験であるべきです——21:3, 22-23, 22:1-2, 14, 17前半, 3:12, ヘブル11:10。
- II. 新エルサレムは、神の全体的な救いの具体化であり、それには法理的な面と有機的な面があります——ローマ5:10, 啓22:14:**
- A. 神の満ち満ちた救いは、基礎としての神の義と、完成としての神の命をもって構成されています——ローマ1:16-17, 5:10, 17-18, 21, ルカ15:22-23, 参照、エレミヤ2:13, 13:23, 17:9, 23:5-6, 31:33。
 - B. 新エルサレム全体は、義の土台の上に立てられた命の事柄です——啓21:14, 19-20, 22:1, 詩89:14, 参照、創9:8-17。
 - C. わたしたちは神の有機的な救いの各段階を経験するとき、一層一層と上っていき、ついには新エルサレムの中の人となります——ローマ5:10,

17, 21. 8:10, 6, 11. 啓22:1-2. 参照、エレミヤ18:15. ミカ5:2:

1. わたしたちは、神の命にあずかることによって再生され、神の種族、神の子供たちとなり、神の子たる身分を得ます——ヨハネ1:12-13. 啓21:7. 22:14後半。
2. わたしたちは、神の性質にあずかることによって聖別され、聖なる都と同じように聖となります—— I テサロニケ5:23. エペソ5:26。
3. わたしたちは、神の思いにあずかることによって新しくされ、新エルサレムと同じように新しくなります—— II コリント4:16. エペソ4:23。
4. わたしたちは、神の存在にあずかることによって造り変えられ、金、銀(真珠)、宝石としての三一の神をもって構成されます—— I コリント3:12前半. II コリント3:18. ローマ12:2. 啓21:18-21。
5. わたしたちは、神のかたちにあずかることによって神の長子のかたちへと同形化され、新エルサレムの現れを持ちます——ローマ8:28-29. 啓21:11. 4:3。
6. わたしたちは、神の栄光にあずかることによって栄光化され、新エルサレムの栄光をもって完全に充滿されます——ローマ8:21. ピリピ3:21. 啓21:11。

Ⅲ. **新エルサレムを生かし出し、成し遂げることは、新約の唯一の務めの内在的な本質にしたがって、神の全体的な救いを生かし出し、成し遂げることであり、それはキリストのからだの実際と新しい復興のためです——ピリピ1:19. 2:13. ローマ5:10, 17. II コリント3:18. 4:1, 16. エペソ4:11-12, 16:**

- A. その霊の務めは、新契約の務めであり、神聖で奥義的な「インク」である生ける神の霊をもってわたしたちの心を書くことによって、わたしたちを神化し、わたしたちをキリストの生ける手紙とならせます。これが神聖な啓示の最高峰です—— II コリント3:3, 6, 8, 18. 4:1. イザヤ42:6. 49:6. 詩45:1-2:
1. その霊の務めによって、わたしたちは「キリスト化」され、命の都とキリストの花嫁になります。このようにして、究極的に完成された三一の神としてのその霊は、造り変えられた三部分から成る召会としての花嫁と結婚します。そして、神と人とがミングリングされて一つ霊となっている生活、すなわち、超越しており、祝福と喜びにあふれている生活を生かし出します——ローマ5:10. 啓2:7. 22:1-2, 17前半。
 2. わたしたちは新契約の奉仕者として構成されて、キリストのからだを建造するために、II コリントにあるすべてを含む霊のあらゆる面を経

験しなければなりません。それは、油塗る霊、証印を押す霊、担保を入れる霊(1:21-22. 5:5)、書き記す霊(3:3)、命を与える霊(6節)、務めを行なう霊(8節)、自由にする霊(17節)、造り変える霊(18節)、伝達する霊です(13:14)。

B. 義とする務め(義の務め)は、キリストの務めです。彼はわたしたちの客観的な義であって、わたしたちを義とします。彼はまた、その霊の造り変える働きによってわたしたちの中に「刺繡^{ししゅう}」し込まれた、わたしたちの主観的な義でもあって、わたしたちにキリストを生かし出させ、キリストの真の表現とならせます。これが神・人の生活です——3:9. 詩45:13-14. ローマ8:4. 詩23:3 :

1. 義とする務めによって、わたしたちはキリストをわたしたちの客観的な義として受け入れ、また彼をわたしたちの主観的な義として享受します。それによってわたしたちは、新しい天と新しい地にある義の新創造としての新エルサレムとなります—— I コリント1:30. ピリピ3:9. II ペテロ3:13. 参照、イザヤ33:22。
2. 客観的な義(わたしたちに与えられるキリスト)は、恵み(わたしたちの享受するキリスト)をもたらします。そして恵みは、主観的な義(わたしたちから生かし出されるキリスト)をもたらします——ローマ5:1-2, 17-18. ルカ15:22-23。
3. 恵みの力は、わたしたちの中で働いて、主観的な義を生み出し、わたしたちを神に対して、人に対して、さらには自分自身に対してさえ正しくならせます。それは罪を征服するだけでなく、わたしたちの存在の中のサタンと死にも打ち勝ち、わたしたちを命の中で支配させます—— II テモテ2:1. ローマ5:17, 21。
4. わたしたちが受け入れ、わたしたちを義とする義は、客観的なものであり、それによってわたしたちは義なる神の要求を満足させることができます。勝利を得た聖徒たちの義は、主観的なものであり、それによって彼らは勝利を得たキリストの要求を満たすことができます—— 啓22:14. 19:7-8。

C. 和解の務めは、罪の赦しを通して世人をキリストに和解させる務めです。それは彼らの法理的な贖いのためです。また信徒たちをキリストに和解させる務めでもあり、彼らを霊の中で、至聖所の中で生きる人とならせます。それは彼らの有機的な救いのためです。これが神にしたがって人々を牧養することです—— II コリント5:18-21. I ペテロ5:1-6. ヘブル13:20 :

1. 主の現在の回復は、詩篇第23篇におけるキリストの霊なる牧養の実際の中へとわたしたちをもたらすことです。これは、詩篇第22篇におけるキリストの贖いの死と召会を生み出す復活との結果です。また詩篇第24篇における、キリストが王として来て、彼の王国を設立することをもって成就することの要因です。
2. 和解の務めによって、わたしたちは牧養されて神の中へともたらされ、彼を命の水の泉として享受します。それによってわたしたちは永遠のシオンとなり、団体の至聖所、すなわち、神がおられる場所となります——啓7:14, 17. 14:1. 21:16, 22. 詩20:2. 24:1, 3, 7-10. 48:2. 50:2. 87:2. 125:1. エゼキエル48:35後半。
3. 和解の務めは、使徒の務めがキリストの天の務めと合併して、神の群れを牧養し、神の永遠のエコノミーにしたがって、キリストのからだを建造し、新エルサレムを究極的に完成することです——ヨハネ21:15-17. 使徒20:28-29. 啓1:12-13。

IV. 主の回復は、わたしたちを新約の唯一の務めへと戻すことです。この務め(Ⅱコリント4:1)には、以下の特徴があります：

- A. 神のエコノミーの健康な教えを供給し、良い戦いを戦い、異議を唱える者たちの異なる教えや奇妙な教えに抵抗し、また人の天然の熱心、天然の感情、天然の力、天然の能力という異火に抵抗します——Ⅰテモテ1:3-4, 18. ヘブル13:9. Ⅱテモテ2:1-15. レビ10:1-11。
- B. 諸地方召会を金の燭台として生み出して、イエスの証しとならせ、同じ本質、現れ、表現を持たせませす——啓1:10-13, 20。
- C. 一つ霊によってキリストの一つからだを建造し、わたしたちすべてを成就して、三一の神の一の中へとともたらしませす——ヨハネ17:23. エペソ4:1-4, 11-13. ゼカリヤ4:6。
- D. 勝利者を整えて、「王の住まい」としてのキリストの中で、また「象牙の宮殿」としての諸地方召会の中で、彼らをキリストの花嫁、彼の「王妃」となさせませす。そして「王の宮殿」としての新エルサレムにおいて究極的に完成させませす——詩45:1-15. 啓21:2, 9-10。
- E. わたしたちをキリストへと婚約させ、キリストに対する単純さと純潔の中で、彼に対するわたしたちの愛をかき立て、わたしたちを彼の王妃とならせませす——Ⅱコリント11:2-3. 詩45:9-15。
- F. わたしたちを強めて、栄光への途上において、すなわち、十字架の道において、キリストの苦難の交わりの中でわたしたちをキリストに従わせ、命を現させ、繁殖させませす——ヨハネ12:24-26. コロサイ1:24. Ⅱコリ

ント4:10-11, 16-18. 11:23-33。

- G. キリストを恵み、真理、命、その霊としてわたしたちの中に分与し、キリストに対する啓示、キリストに対する享受、命における成長をわたしたちに得させます。それによってわたしたちは命の中で救われ、命の中で支配します——1:10, 24. ピリピ1:25. ローマ5:10, 17。
- H. 真理の言を通して、また言の中の水の洗いを通して、わたしたちを聖別します——ヨハネ17:17. エペソ5:26。
- I. 霊なるキリストのはぐくみ養う臨在をもって、わたしたちを牧養します——29-30節. 啓1:12-13。
- J. 聖職者階級制度を取り壊し、わたしたちをブレンディングして一とし、わたしたちすべてをキリストの兄弟、キリストの奴隷、キリストの肢体とならせ、実際的にキリストの一つからだとします——マタイ23:8-12. ピリピ2:1-4. I コリント12:24. 参照、 IIIヨハネ9節。
- K. 高き所を取り壊して、キリストだけを高く上げ、キリストを召会の中ですべてとならせます——申12:1-3. II コリント4:5. 10:3-5. コロサイ3:10-11。
- L. わたしたちすべてを機能させ、神の定められた道を実行させます——ローマ12:4-5. I コリント14:4後半, 31. エペソ4:11-12。
- M. わたしたちを導いて、小羊の行く所へどこへでも従って行かせ、王国の福音を人の住む全地に宣べ伝えさせます——啓14:4. マタイ24:14。
- N. わたしたちを新しい復興へともたらし、新エルサレムを生かし出させ、新エルサレムを成し遂げさせ、神のエコノミーの最高峰であるキリストのからだの実際を得させます——II コリント3:6, 8-9. 5:18-20. ローマ12:4-5. エペソ4:4-6, 16。